



INTERNATIONAL JOURNAL

(インターナショナル・ジャーナル)

2022 Autumn Issue (秋号)

【四半期ごとに、環境について国際的な視点でご紹介します。】

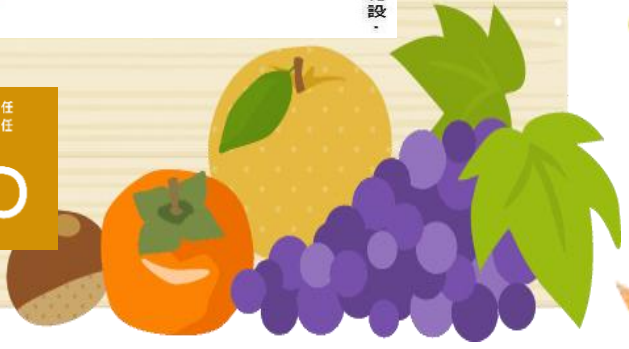
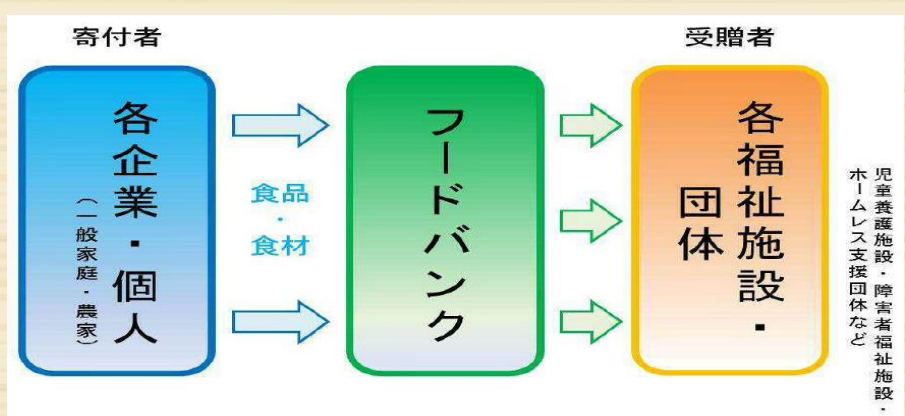


フードバンクって？

SDGs で考える「もったいない」

生産・流通・消費などの過程で発生する未利用食品を食品企業や農家などからの寄付を受けて、必要としている人や施設等に提供する取組。

もともと米国で始まり、既に約50年の歴史があるが、日本では、ようやく広がり始めたところ。 出典：農林水産省HP



令和4年9月21日発行 印刷物登録 令和4年度第59号

東京二十三区清掃一部事務組合 清掃事業国際協力室

(Clean Authority of TOKYO, International Cooperation Department for Waste Management)

ホームページ : <https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/index.html> 電話 : 03-6238-0575

【東京二十三区清掃一部事務組合は、海外のごみ問題に23区とともに取り組んでいます。】



Clean Authority of TOKYO



海外のごみ問題から考える



今こそ知ろう！伝統的な知恵



金継ぎ（きんつぎ）

海外のごみ問題を考えるうえでの
ヒントが日本の生活にあります。



ぬか漬け

日本では昔から、今あるものを大切に使い、
ごみを少しでも少なくする伝統がありました。

区のリユース事業

こういった日本の生活に根差した知恵は、
3Rを進めるためのものとして活用できます。

例えば、練馬区では、リサイクルセンターで裂織（さき
おり）【使い古した布を細く割いて織り直し、新しい布
にします。ステキな作品に生まれ変わります】や布ぞう
り等のリメイク、たい肥作りや環境やからだにやさし
くエコな生活に役立つ講座を幅広く開講して、リユ
ースの方法の一つとして紹介しています。



練馬区立
関町リサイクルセンター

イベントに出展します！

日時：令和4年11月13日（日）
午前10時～午後3時

場所：練馬区立関町リサイクルセンター
東京都練馬区関町北1-7-14

内容：（午前）パネル展示、ワークショップ
（午後）環境講演会（要予約）
「清掃工場や海外ごみ問題の紹介」

清掃事業国際協力室では、23区
の環境イベントに出展し、海外の
ごみ問題や、国際協力の取組をご
紹介しています。

今回、関町リサイクルセンターの
左記イベントに、出展を予定して
おりますので、皆様のご来場を
お待ちしております。